

# 英語版旅行ガイドブック世界シェア NO. 1 の会社による東北観光の促進 ～アメリカ・ロンリープラネット社～

ニューヨーク事務所

## 1. ロンリープラネット社とは

ロンリープラネット社は、元々は1970年代に創始者のトニー・ウィラー氏とモリー・ウィラー氏の二人が、自らのハネムーンの旅行を友人達に紹介するためにまとめた、ハンドメイドのガイドブックが始まりです。現在、同社は、会社名と同名称の英語版旅行ガイドブックを発売しており、創始40年以上経て、約120カ国、650以上のタイトルを出版し、英語版ガイドブックにおいて世界一のシェア（25%）を誇っています。地域の特徴や歴史の紹介など、他社のガイドブックの追随を許さない情報量と、中立な立場の編集方針により、信頼できるガイドブックとして高い評価を得ています。

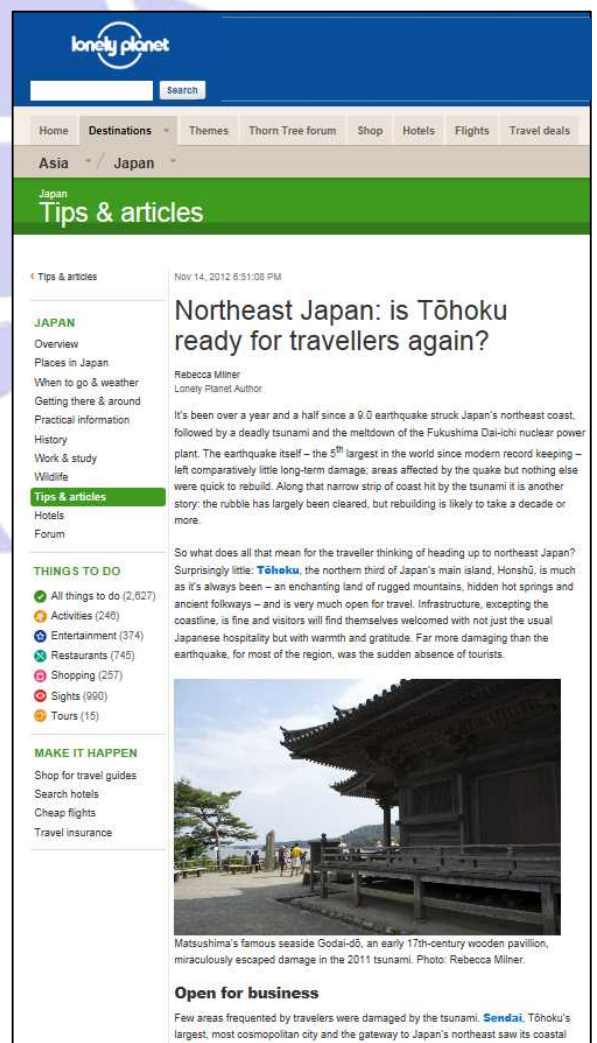
## 2. 東北地域への観光の促進記事

ロンリープラネットでは、日本のガイドブック「lonely planet Japan」を隔年で出版しています。その最新版は、東日本大震災が発生してから半年後の 2011 年 9 月に出版された「lonely planet Japan 12 版」です。

この 12 版は、震災直後の混乱が続いていたこともあり、残念ながら東北の被災3県に関する情報は、全て削除されており、次号（13 版）が出版される 2013 年の 9 月まで、削除された地域の掲載は絶望視されていました。

そのような中、同社は、この度「東北地方は、再び観光客を受入れる準備ができていますか？」というタイトルで、東北の観光地が既に観光地として開かれていることを紹介する記事を、同社ウェブページに掲載しました。

<http://urx.nu/2J9o>



The screenshot shows the Lonely Planet website interface. At the top, there's a search bar and navigation tabs for Home, Destinations, Themes, Thorn Tree forum, Shop, Hotels, Flights, and Travel deals. The main content area is titled 'Tips & articles' and features an article titled 'Northeast Japan: is Tōhoku ready for travellers again?' by Rebecca Milner, dated Nov 14, 2012. The article text discusses the impact of the 2011 earthquake and tsunami on the region and whether it is now safe for tourists to visit. The page also includes a sidebar with navigation options like 'JAPAN Overview', 'Places in Japan', 'When to go & weather', 'Getting there & around', 'Practical information', 'History', 'Work & study', 'Wildlife', 'Tips & articles', 'Hotels', and 'Forum'. There is also a 'THINGS TO DO' section with links to 'All things to do (2,627)', 'Activities (246)', 'Entertainment (374)', 'Restaurants (745)', 'Shopping (257)', 'Sights (990)', and 'Tours (15)'. A 'MAKE IT HAPPEN' section includes links for 'Shop for travel guides', 'Search hotels', 'Cheap flights', and 'Travel insurance'. A photo of a traditional Japanese building in Matsushima is shown, with a caption: 'Matsushima's famous seaside Godai-ō, an early 17th-century wooden pavilion, miraculously escaped damage in the 2011 tsunami. Photo: Rebecca Milner.' Below the photo, there's a section titled 'Open for business' with text: 'Few areas frequented by travelers were damaged by the tsunami. Sendai, Tōhoku's largest, most cosmopolitan city and the gateway to Japan's northeast saw its coastal'.

ロンリープラネット社ウェブページに掲載された東北地域への観光の促進記事

記事には以下の内容が記載されています。

- ・東日本大震災と東北の現状について
- ・被災地における新たな取組みについて
- ・公共交通の運行状況について
- ・現地で復興に力を注ぐ NPO 団体やボランティアグループの活動、ボランティアの募集状況
- ・福島第一原発事故の影響について
- ・20Km の立ち入り規制区域の外でも放射性物質の飛散が確認されている
- ・放射性物質濃度・飛散状況が確認できる、iPhone 用アプリの紹介
- ・原発から遠く離れている会津若松などの観光地の紹介

また同社では、上記記事掲載と併せて、2013 年の 9 月に出版される予定の 13 版に掲載予定の東北地方のトピックを PDF 化して、無料で早期配信を実施しています。今回配信された PDF ファイルは 67 ページと、震災前の掲載よりも数十ページ増加し、震災後の状況も含め、以前にも増して詳細な情報が掲載されています。

### 3. クレアニューヨーク事務所の対応

ニューヨーク事務所では、これまで構築してきたネットワークをフルに活用し、同社の記事に関する情報発信を実施しました。情報提供先は、在米日本大使館等（ワシントン DC、ニューヨーク、シカゴ、ボストン及びデトロイト）、JNTO 全事務所（JNTO 本部経由）、東北観光推進機構、クリアロンドン（EU 圏へ発信）及びシンガポール事務所（アジア各国への発信）、そして宮城県です。その結果、11 月 30 日時点において、在米日本大使館、シカゴ総領事館、JNTO シンガポール及びインド、東北観光推進機構の Facebook に掲載されました。また、クリアロンドン事務所担当者からの情報によれば、原発事故の問題に非常に敏感なドイツの日本大使館からも、本情報の提供は感謝されているとのことでした。

ニューヨーク事務所では更に、ニューズレター 74 号（12 月発行）において本記事について紹介し、多くの人々に対し幅広い情報発信を行いました。



JNTO シンガポールの Facebook においてシェアされた、東北観光の無料配布用 PDF のリンク

#### 4. ネットワークを活用して

クレア海外事務所では、日頃から良好関係を構築している関係機関との連携により、効果的な情報発信を行なうことが可能です。今回の情報発信は、まさにそうしたネットワークの活用の成功事例と考えております。

ニューヨーク事務所では、引続き日本の自治体の PR に結びつく情報発信を行なってまいります。

<参考：本文に関係するウェブサイトのリンク>

在米日本大使館 (Facebook) : <http://urx.nu/2J9t>

シカゴ総領事館 (Facebook) : <http://urx.nu/2J9D>

ボストン総領事館 (Website) : <http://www.boston.us.emb-japan.go.jp/index.html>

JNTO シンガポール (Facebook) : <http://urx.nu/2J9A>

JNTO インド (Facebook) : <http://urx.nu/2J9G>

東北観光推進機構 (Website) : <http://urx.nu/2J9Q>

(Facebook) : <http://urx.nu/2J9L>

ニューヨーク事務所ニュースレター74号 <http://www.ilgc.org/pdfs/en/news74.pdf>

(伊藤所長補佐 宮城県派遣)

